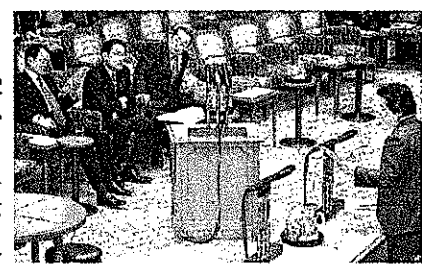


共謀罪「合意」を処罰

参院委 仁比氏追及に法相認めめる

金田勝年法相は8日の参院予算委員会
で政府が「テロ等準備罪」と呼ぶ「共謀
罪」法案について「法案が処罰対象とする
のは合意だ」との日本共産党の仁比聡平議
員への指摘に対し「準備行為を伴う形で合意
を処罰することは事実だ」と述べました。
「共謀罪」法案が「合意」を処罰するもの
であることを法相が初めて認めたもので
す。



議員の仁比聡平(右)に質問する
=8日、参院予算委

同法案を、「合意」に加え
て準備行為があつて初めて
処罰するもので「従来の
共謀罪とは別物だ」として
きた政府の説明はごまかし
で、その本質が合意の内心
の処罰にあることが大臣答
弁によつて明確になりました

「合意」に
ついて、コミュニケーション
ツール(意思疎通の手段)
は問わず、メールやライン
(無料通信アプリ)でも成
立するとの見解を示してい
ます。これについて仁比氏
は「ラインの『既読スルー』
(開封し読んだメッセージ
らも「告言」が出ていまし

に返信せず、放置するこ
とでも『合意』に当たる
のではないかとたずまし
ました。
仁比氏は、「準備行為」
金田法相は「捜査の上
での例に「下見」が示され
て、慎重に慎重を期して対
する」ことに関連し、「犯罪

自民「テロ」追加を了承

自民党は8日の法務部会
で、「共謀罪」法案原案に
「テロリズム」の文言を追
加した修正案を了承しま
した。当初の法案には「テ
ロ」の記述がなく、「テロ
対策」という言葉をめぐる政
府・与党内の論議は右往左
往し、大きな混乱に陥つて
います。
修正案は、条文などにあ

の下見と散歩の違いは何
か」と追及。金田法相は
「目的だ」と答へました。
仁比氏は、二つの行為は
外見に違いがなく、内心で
区別するしかないことか
ら、警察が行爲の目的を疑
うことになることを強調。「庭
先の桜をのそき込んだら、
警察官から職務質問を受
ける」というような愚劣し
い社会になってしまう」と
指摘し、「憲法が厳しく要
求する罪刑法定主義を根
本から覆すものだ。法案の
閣議決定・国会提出などあ
りえない」と主張しまし
た。

る「組織的犯罪集団」の文
言の前に「テロリズム集団
その他の」を新たに加えま
した。しかし、これまで政
府は組織的犯罪集団の「例」
は限定的でなく、「それ以
外の組織も含まれる」と述
べており、限定にはなりま
せん。
もとも「共謀罪」法案
を具体化する根拠とされ
る国際組織犯罪防止条約
は、マフィアや暴力団など
による経済的利益を目的と
する犯罪を処罰することが
目的で、「テロ」が法文に
入らないことは当然とし
た。